

第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための 市民アンケート調査

◆アンケートのご協力をお願い◆

市民の皆さまには、日頃より今治市の福祉行政及び今治市社会福祉協議会の活動にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、「第3期今治市地域福祉計画（令和3年3月策定）」に基づき、子どもから高齢者まですべての人々がお互いに支え合い・助け合いながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域社会づくりに取り組んでいます。

この度、令和8年度を初年度とする「第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定にあたり、市民の皆様の日常生活における課題や地域での支え合いに関する考え方などについてご意見をお聞きし、計画づくりの基礎資料とするためにアンケート調査を実施します。

このアンケートは、市民の皆様の中から無作為に3,000人の方を選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。このアンケート調査結果は、上記の目的以外に利用することは一切ありません。

誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年12月

今治市

今治市社会福祉協議会

◆ご記入にあたってのお願い◆

■この調査は、個人を対象としていますので、封筒の宛名の方がご記入ください。

（ご本人が病気などのためご自身で記入できない場合は、ご家族の方がご本人の意見に基づいてご記入ください。）

■回答は、それぞれの設問について、お考えに近い答えの番号に○印をつけてください。

また、「その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容をお書きください。

■アンケートの回答方法は、以下の2つの方法があります。

回答方法①：この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にて返送（切手は不要です）

回答方法②：以下のURLにアクセスし、WEBにて回答

【WEB回答先】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfrA_LhMTdwiSu-z-fa4LxZcuXQIItRT25ydgQbKwrqMOWTCA/viewform



■回答期限 令和7年1月6日（月）までにご回答（投函）ください。

【お問い合わせ先】

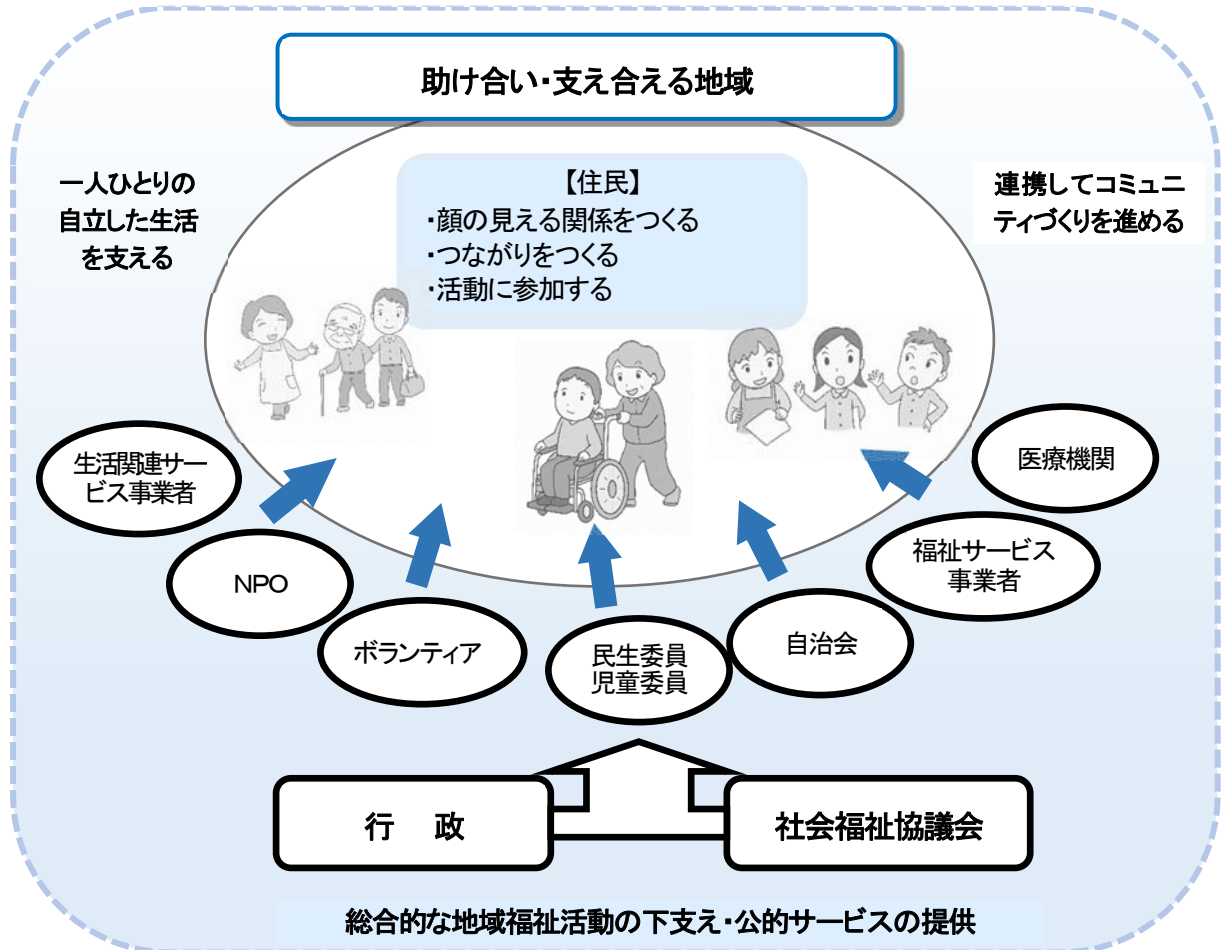
今治市健康福祉部福祉政策課

電話：0898-36-1525（直通） F A X：0898-32-5211（代）

■地域福祉とは

「地域福祉」とは、手助けや支援を必要としている人が抱える生活上の様々な問題や課題を、高齢者・障がい者・子どもといった対象別ではなく、すべての人が共に助けあい、支えあいながら、あらゆる人が暮らしやすいまちづくりを目指して、「このまちに住んでよかった」と実感できる社会を築いていく取組のことを言います。

○地域福祉における担い手と役割のイメージ○



■地域福祉計画とは

地域福祉計画は、社会福祉法に基づき市町村が定める計画であり、地域住民が主体となり、NPO、ボランティア団体、事業者、社会福祉協議会、行政などが力をあわせて、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指す計画です。計画の策定にあたっては、地域福祉の推進主体である地域住民の声を反映し策定します。

■地域福祉活動計画とは

地域福祉活動計画とは、社会福祉協議会が呼びかけて、住民、地域において社会福祉に関する活動を行うもの、社会福祉を目的とする事業（福祉サービス）を経営するものが相互協力して策定する、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、おたずねします。【令和6年12月1日現在】

① 性別 ※戸籍上の区分とは別にご自身の主観によりご記入ください。 【1つだけに○】

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 |
|------|------|--------|

② あなたの年齢を教えてください。

() 歳

③ あなたの世帯構成を教えてください。 【1つだけに○】

- | | | |
|----------------|------------|--------------|
| 1. 単身世帯（一人暮らし） | 2. 夫婦のみの世帯 | 3. 二世代世帯（親子） |
| 4. 三世代以上の世帯 | 5. その他の世帯 | |

④ あなたの居住形態を教えてください。 【1つだけに○】

- | | | |
|--------------------------|-----------------|----------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（分譲マンション） | 3. 民営の賃貸住宅（借家） |
| 4. 民営の賃貸住宅（アパート、賃貸マンション） | 5. 公営住宅 | |
| 6. 社宅 | 7. その他 | |

⑤ あなたの現在のお住まいの地区はどこですか。 【1つだけに○】

※送信封筒に貼付している宛名シールの右上に表示しています。

- | | | | | | |
|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 1. 今治 | 2. 美須賀 | 3. 日吉 | 4. 別宮 | 5. 常盤 | 6. 近見 |
| 7. 立花 | 8. 鳥生 | 9. 城東 | 10. 桜井 | 11. 国分 | 12. 富田 |
| 13. 清水 | 14. 日高 | 15. 乃万 | 16. 波止浜 | 17. 朝倉 | 18. 玉川 |
| 19. 波方 | 20. 大西 | 21. 菊間 | 22. 吉海 | 23. 宮窪 | 24. 伯方 |
| 25. 上浦 | 26. 大三島 | 27. 関前 | | | |

⑥ 今治市に住んで通算何年になりますか。 【1つだけに○】

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上30年未満 | 5. 30年以上 | |

⑦ 今後も今治市に住み続けたいと思いますか。 【1つだけに○】

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 今住んでいる所に住み続けたい | } ⑦-1へ |
| 2. 今治市内のどこかに住み続けたい | |
| 3. 住み続けたくない | ⑦-2へ |
| 4. わからない | |

⑦-1 ⑦で1～2を選択された方にお伺いします。

どのような点で住み続けたいと思いますか。

【〇は3つまで】

1. 自分の土地や家がある	2. 近くに家族、親族がいる
3. 近くに友人、知人がいる	4. 近所との関係が良い
5. 買い物や交通の便が良い	6. 働く場（職場）がある
7. 子育てや教育環境が整っている	8. 福祉、医療などのサービスが整っている
9. 気候、風土、自然環境が気に入っている	10. 文化、スポーツなどの環境が整っている
11. その他（	）

⑦-2 ⑦で3を選択された方にお伺いします。

どのような点で住み続けたくないと思いますか。

【〇は3つまで】

1. 地域の慣習、文化になじめない	2. 楽しめる場所がない
3. 近くに友人、知人がいない	4. 近所との関係が良くない
5. 買い物や交通の便が悪い	6. 働く場（職場）がない
7. 子育てや教育環境が整っていない	8. 福祉、医療などのサービスが整っていない
9. 気候、風土、自然環境が気に入らない	
10. その他（	）

⑧ あなたは日常生活に関することで、困ったり不安に感じていることがありますか。

（【ア】～【シ】のそれぞれについて、1～3から1つだけ選んでください。）

	現在、困っている	将来は不安がある	特に困ったり不安は感じていない
【ア】 日常の買い物	1	2	3
【イ】 近所付き合い	1	2	3
【ウ】 自分や家族の介護	1	2	3
【エ】 子育てや子どもの教育	1	2	3
【オ】 日常の外出・通院	1	2	3
【カ】 話し相手や相談相手	1	2	3
【キ】 災害時の避難支援	1	2	3
【ク】 地域の治安	1	2	3
【ケ】 健康状態	1	2	3
【コ】 経済的な状況	1	2	3
【サ】 就労や雇用の状況	1	2	3
【シ】 お金の管理や契約などの判断	1	2	3

福祉について

問2 あなたは、「福祉」のどのような分野に関心がありますか。

【〇は3つまで】

- | | | |
|--------------|------------|------------------|
| 1. 高齢福祉（介護等） | 2. 障がい福祉 | 3. 児童福祉（保育・子育て等） |
| 4. 教育 | 5. 生きがいづくり | 6. 経済的な困窮 |
| 7. 雇用・労働 | 8. 防犯・防災 | 9. ひきこもり |
| 10. ない | 11. その他（ | ） |

問3 あなたは「福祉」に関する情報を何から得ていますか。

【〇は3つまで】

- | | | |
|---------------------------|----------------------|-----------------|
| 1. 市の広報（広報いまばり） | 2. 公民館だより、支所だより | |
| 3. 社協機関紙（社協情報「こころ」、支部だより） | | 4. テレビ |
| 5. 新聞 | 6. ラジオ | 7. 書籍 |
| 8. 民生・児童委員 | 9. 福祉専門職相談窓口（各種センター） | |
| 10. 福祉サービス事業者 | 11. ボランティア | 12. 近隣住民 |
| 13. 友人 | 14. 家族・親族 | 15. インターネット、SNS |
| 16. その他（ | ） | 17. 特にない |

問4 「福祉」について理解を深めるためには、どのような機会が必要であると思いますか。

【〇は3つまで】

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 福祉の制度、サービス、理念や考え方を学習すること | |
| 2. 介護体験や介護を必要とする人の疑似体験などをすること | |
| 3. 介護を必要とする人やその家族などの話を聞いたり、交流したりすること | |
| 4. 手話や点字、介護方法などの技術を習得すること | |
| 5. 地域で福祉についての課題を気軽に話し合える場をつくること | |
| 6. 特に必要なことはない | |
| 7. その他（ | ） |

地域や隣人とのかかわりについて

問5 あなたは困ったときに、どのような人に頼りますか。 【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|-----------------------|-------------|------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 友人・知人 | 3. 民生・児童委員 |
| 4. 自治会・町内会・近所の人 | 5. 仕事・学校関係者 | 6. 行政機関 |
| 7. 福祉専門相談窓口（各種センター） | | |
| 8. NPO等の民間団体・ボランティア団体 | | 9. 社会福祉協議会 |
| 10. 福祉サービス事業者 | 11. 病院・診療所 | 12. いない |
| 13. その他（ | | ） |

問6 あなたは、日頃どれくらい近所付き合いをしていますか。 【1つだけに○】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 毎日いろいろなことを話し合う | 2. 毎日あいさつはするが、会話はしない |
| 3. ごくたまにあいさつを交わす程度 | 4. 近所付き合いがない |

問7 もし日常生活が不自由になった場合、近所の人に手助けしてほしいと思うことは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. 買い物やゴミ出し | 3. 家事の手伝い |
| 4. 外出時の補助 | 5. 子どもの預かり | 6. 相談相手 |
| 7. 災害時の避難支援 | 8. 特にない | |
| 9. その他（ | | ） |

問8 もし近くで困っている世帯があった場合、あなたが手助けを行えることは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. 買い物やゴミ出し | 3. 家事の手伝い |
| 4. 外出時の補助 | 5. 子どもの預かり | 6. 相談相手 |
| 7. 災害時の避難支援 | 8. 特にない | |
| 9. その他（ | | ） |

地域活動について

問9 あなたは、様々な地域活動（清掃、運動会、お祭り、ボランティア、その他地域行事など）にどの程度参加していますか。 【1つだけに○】

1. 積極的に参加している 2. 参加している 3. 誘われたら参加している 4. あまり参加していない 5. 参加していない 6. どんな活動があるかわからない	} }	問9-1 と問9-2 へ 問9-3 と問9-4 へ
--	------------	--------------------------------------

問9-1 問9で1～3を回答された方に伺います。

あなたは、どんな活動に参加していますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. お祭り（地方祭など）	2. 清掃活動	3. スポーツ・健康活動
4. 趣味活動	5. 自治会活動	6. 消防、防災、防犯、災害支援
7. 老人クラブ活動	8. 子育てサロン	9. ボランティア活動
10. セミナー・講座	11. その他（	）

問9-2 問9で1～3を回答された方にお伺いします。

あなたが、地域活動に参加した理由は何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 地域や社会に貢献したい	2. 自分の能力や経験等をいかしたい
3. 交友関係を広めたい	4. 余暇を有効活用したい
5. 家庭や仕事以外の生きがいをつくりたい	6. 活動に参加している人から誘われた
7. 自己啓発のため	8. 当番等になった
9. その他（	）

問9-3 問9で4・5を回答された方にお伺いします。

あなたが、地域活動に参加しない理由はなんですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 興味・関心がない	2. 人間関係がわずらわしい
3. 参加する時間がない	4. 参加の仕方がわからない
5. 健康に不安がある	
6. その他（	）

問9-4 問9で4・5を回答された方にお伺いします。

今後どのような条件が整えば、地域活動に参加できると思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 時間や経済的なゆとり | 2. 自分の健康 |
| 3. 情報の提供 | 4. 家族の理解 |
| 5. 子育て・介護など家族の条件 | 6. 活動費の工面 |
| 7. 活動に活かせる知識技術の習得 | 8. 活動中の事故などに関する補償 |
| 9. メンバー同士の良好な人間関係 | |
| 10. その他 () | |

社会問題について

問10 あなたは次のような社会問題について、どのような取組が重要であると思いますか。

【各設問それぞれ1つだけに○】

項 目	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1. 障がいのある人となない人が、共に生きるための合理的配慮に関すること ※1	1	2	3	4
2. 生活困窮者への支援に関すること	1	2	3	4
3. ひとり親家庭の自立を支援するための地域のつながり	1	2	3	4
4. ドメスティックバイオレンス被害や高齢者・児童・障がい者等の虐待を防ぐための地域のつながり ※2	1	2	3	4
5. こどもの貧困に関すること	1	2	3	4
6. ヤングケアラーを地域で支えること ※3	1	2	3	4
7. ひきこもりやニートの問題を社会全体で考えていくこと	1	2	3	4
8. 地域の防犯対策	1	2	3	4
9. 災害時における支援体制	1	2	3	4
10. 認知症や障がいのある人やその家族を支えるための地域のつながり	1	2	3	4
11. ホームレスの問題を社会全体で考えていくこと	1	2	3	4
12. 身寄りがない人への支援 ※4	1	2	3	4
13. 成年後見制度の周知 ※5	1	2	3	4
14. 再犯防止のための支援 ※6	1	2	3	4
15. 性的マイノリティの理解に関すること ※7	1	2	3	4
16. 多文化共生に関すること ※8	1	2	3	4
17. 住まいを必要とする人への支援に関すること	1	2	3	4
18. 空き家の利活用に関すること	1	2	3	4
19. 交通弱者の移動手段の確保	1	2	3	4
20. 地域活動の担い手不足	1	2	3	4

※1 合理的配慮について

合理的配慮とは、障がい者から何らかの助けを求める意思の表明があった場合、過度な負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な便宜のことをいいます。

※2 高齢者・児童・障がい者等の虐待について

高齢者、児童、障がい者といった、社会的弱者は虐待を受けやすい状況にあり、虐待を防止するため、「児童虐待の防止等に関する法律」、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」、「高齢者の虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されています。

※3 ヤングケアラーについて

ヤングケアラーは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」であって、子ども・若者育成支援推進法において、国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象とされています。

※4 身寄りがない人について

身寄りがない人とは、家族・親族など血縁者が存在しない人又は、存在として血縁者がいても、疎遠であったり、音信不通であったり、遠方に住み即時対応が難しい場合など、さまざまな事情でこれらを頼ることができない人をいいます。

※5 成年後見制度について

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどで物事を判断する能力が十分でない方の権利や財産を守るとともに、その方の意思を尊重してその人らしい生活が送れるよう支援する制度です。

※6 再犯の防止について

再犯による新たな被害を防ぎ、安全で安心な社会を実現するために、刑務所などを出所した人が再び罪を犯すことのないよう、また円滑に社会復帰できるよう支援することを目的として、平成28年12月に「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行されています。

※7 性的マイノリティについて

性的マイノリティとは、性的指向や性自認のあり方が少数派である人々のことをいいます。

※8 多文化共生について

多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことをいいます。

問11 成年後見制度について知っていますか。

【1つだけに○】

1. 知らない	2. 知っているが、利用したことはない
3. 制度を利用したことがある	4. その他 ()

問12 もし、あなたは支援が必要になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

【1つだけに○】

1. 利用したい
2. 制度を良く知らないから、利用したいとは思わない
3. 手続きが面倒そうなので、利用したいとは思わない
4. 費用面での負担が気になり、利用したいとは思わない
5. 過去に利用したことがあり、現在は利用したいとは思わない
└─▶ 理由を記入してください ()
6. その他 ()

問13 国においては、刑務所などを出所した人の再犯防止に向け、社会復帰支援の推進に取り組んでいることについて知っていますか。

【1つだけに○】

1. 知っている	2. 知らない
3. その他 ()	

問14 あなたは、刑務所などを出所した人に対する社会復帰支援として、どのように取り組む必要があると思いますか。

【1つだけに○】

1. 市民の理解と協力を得ながら、社会全体として積極的に支援すべきだ
2. 行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ
3. 少年や認知症・障がいのある出所者については積極的に支援すべきだ
4. 地域の安全・安心のためには、ある程度支援することは必要だ
5. 特別な支援や配慮は必要ない
6. その他 ()

問15 あなたは、災害時の避難場所・避難所を知っていますか。

※避難場所とは、災害の危険から命を守るために、一時的・緊急的に避難する場所です。

※避難所とは、災害の危険性があり避難した避難者が、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在する施設です。

【1つだけに○】

1. 知っている

2. 知らない

問16 あなたは、災害時による避難時、どのようなことに困ると思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 何が起きているか把握できない

2. どのように対応すべきか判断できない

3. ひとり暮らし（同居家族の不在等含む）ため、自分では対応できない

4. 避難場所・避難所まで素早く避難できない

5. 避難場所・避難所でのコミュニケーション

6. 避難場所・避難所での情報収集

7. 避難場所・避難所での投薬や治療

8. 避難場所・避難所でのプライバシーの確保

9. 避難場所・避難所での高齢者や障がいのある人、乳幼児などの避難生活環境

10. その他（

）

11. 特にない

その他

問17 つながりと支え合いのある安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指す上で、住民が取り組む必要があることは何だと思いませんか。 【〇は3つまで】

1. 近隣住民と日常的な対話や交流を広げる
2. 高齢者や障がい者と子ども・若い人たちとの交流を広げる
3. 自治会が住民の身近な暮らしや、健康・安全・防災・防犯などの問題に取り組む
4. 身近な地域で住民の暮らしや福祉について懇談する機会をつくる・増やす
5. 地域で取り組まれている活動の交流や意見交換会を開催する
6. 民生児童委員やボランティアとの協力・連携を広げる
7. ボランティア活動・地域福祉活動への参加をもっと増やす
8. 特にない

問18 今後、今治市が取り組む施策として、次のどれを優先して充実させる必要があると思いませんか。 【〇は3つまで】

1. 住民が共に支えあう仕組みづくりへの支援
2. ボランティアやNPOなどの市民活動の促進や支援
3. 身近なところでの総合的な相談窓口の充実
4. 保健福祉に関する情報提供の充実
5. 在宅生活や子育てなどを支えるサービスの充実
6. 地域の実情に詳しい職員の育成
7. 地域の生活課題や問題点を共有し、解決を一緒に考えてくれる職員の配置
8. 高齢者、障がい者、児童などの福祉施設の整備
9. 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実
10. サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取組
11. 子どもの頃からの福祉教育の充実
12. 災害時における地域住民による支援体制の充実
13. 通院や買い物などに必要な交通手段の充実
14. 利用しやすい道路・建物などの整備・改善（バリアフリー化）

